



ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE

2017～2018年度
国際ロータリー会長

イアン H.S. ライズリー
Ian H.S. Riseley
(AUS・Sandringham RC)



Tagajo Rotary Club

RI club No. 13674
Since 1972.03.25

2017-18 年度
国際ロータリーのテーマ

ロータリー:
変化をもたらす

第2520地区ガバナー
藤崎 三郎助
(仙台RC)

◇ 事務所/宮城県多賀城市八幡四丁目2-12 イトビル2F ◇ 例会日/木曜日 12:30～
TEL.022-366-4499 FAX.022-366-4548 ◇ 例会場/ホテル キャッスル プラザ 多賀城
◇ URL;http://www.tagajo-rc.com Email;info2@tagajo-rc.com
宮城県多賀城市桜木一丁目1-60
TEL.022-367-1111

会長 穀田 満 幹事 鈴木 誠 雑誌会報委員会

2017年7月6日(木) 第2184回 今年度第1回例会

会場監督 大友 和弘
開会点鐘 12時30分
国歌斉唱
ロータリーソング 奉仕の理想・四つのテスト
ビジター・ゲスト
例会見学 東北電力(株)新仙台火力発電所
藤田 範生 様

今月のお祝い 誕生日

15日 小島 邦道 会員、17日 佐山 輝明 会員、
20日 佐藤 良一 会員、

会長挨拶 穀田 満 会長



歴史ある多賀城 RC 第46代会長を仰せつかり身の引き締まる思いです。幹事には、会長経験者の鈴木誠さんをお願い致しましたので、心強く思っております。

会長を仰せつかり、改めて会長の役割と責務について私なりに考えてみましたので、この後の会長年度方針の時にお話しさせていただきます。

今年度は地区の方針が前々年度に戻り、10月にガバナー公式訪問ということで、8月にクラブ協議会を開催させていただきますので、五大奉仕委員長さん、小委員会委員長さんよろしくお願ひ致します。またインターアクト年次大会が8月に、地区大会は来年4月に仙台国際センターで開催されますのでご報告致します。今月はRI会長、地区ガバナー、クラブ会長のテーマ理解月間です。卓話でお話しさせていただきます。

今年度第1回例会スタートさせていただきます。皆様のご指導ご協力よろしくお願ひ申し上げまして開会の挨拶とさせていただきます。

幹事報告 鈴木 誠 幹事

- ◇RI 第2520地区ガバナー事務所より
 - ・D2520地区 2017～18年度ガバナー事務所開設のご案内
 - ・2017～18年度 地区資金(前期)送金のお願ひ
- ◇公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より
 - ・2017年度上期普通寄付金のお願ひ
- △鹿児島ロータリークラブより
 - ・2017～18年度理事のご報告を頂きました。
- △山田ロータリークラブより
 - ・「やまだの作文・第45集」の送付
- 多賀城市民夏祭り実行委員会より
 - ・多賀城市民夏祭り「ザ・祭り in 多賀城」宣伝用ポスターの掲示について(お願ひ)

卓話

《会長年度方針》 穀田 満 第46代会長



2017-18年度国際ロータリー会長、イアンH.S.ライズリー氏が掲げたテーマは、「ロータリー:変化をもたらす」です。

「変化をもたらす」為には、ロータリーとは「どのような団体か」ではなく、「何をしているか」で定義され、行動をもって答え、奉仕を通じて変化をもたらすと述べています。イアンH.S.ライズリーRI会長は、ロータリー全体のために3つの戦略的優先事項を重点項目に掲げました。

- ・クラブのサポートと強化
クラブの会員基盤を広げ、多様な会員を増やす。
- ・人道的法師の重点化と増加
ロータリアンか一般の人々かを問わず、奉仕プロジェクトを通じて、地域社会や世界に変化をもたらす。
- ・ロータリー公共イメージと認知度の向上
クラブの奉仕プロジェクトを地域社会や世界へ発信

し、ロータリーの認知度を高める。

「My Rotary」などオンラインツールの活用。

また、「接続可能な奉仕」というロータリーの目標にとって、環境保護と温暖化防止が極めて重要であると述べ、2018年4月22日に計画されている「アースデイ」までに、総会員数に匹敵する120万本の木を植えることを求め、呼びかけました。

藤崎三郎助ガバナーは、第2520地区の地区目標として、地区の円滑な組織運営を目指すため、5つの方針を掲げました。

- ① 地区全体の会員数を2%以上増やす。
- ② 年次基金への寄付0クラブを無くす。
- ③ 地区会員数分の植樹をする。
- ④ 地区運営に於いては、慣習や前例に囚われず選択と集中を心掛け、極力スリム化する。
- ⑤ 費用対効果を勘案した、よりメリハリのある予算執行に留意するとともに、透明性・公平性を高める。

藤崎三郎助ガバナーは、「1人でできないことも力を合わせれば実現できます。将来の発展と未来を守っていくには世界的なチームワークが必要です。チームワークと協力の精神を忘れずに実践していきましょう」と述べています。また、各クラブに地域性があり各クラブにあった奉仕活動を実践してください、とも言っておられます。

イアンRI会長は、次年度を考える時にはリーダーとなる「自分の」年度としてではなく、「ロータリーの」年度として見なければならぬ、と言っています。私も正にその通りだと思います。この1年クラブのために、各委員会のために何ができるかを考えながら活動していきたいと思ひます。

皆様、よろしくお願ひ致します。

<重点目標>

*会員相互の親睦

クラブの例会を楽しみ、会員相互間、家族同士の交流を通じ、親睦を図りましょう。

*会員増強

職業分類でまだ入会されていない職業の方、女性会員、40歳未満の会員の入会を勧め、また、現会員の退会防止に努めます。

*友好クラブとの交流

高岡万葉ロータリークラブとの5年ごとの締結調印式に高岡を訪問致します。又、鹿児島南ロータリークラブなど、大震災でお世話になった皆様とも交流を継続してまいります。

*ロータリー財団、米山記念奨学会への寄付

年次基金への寄付0クラブを無くすという地区の方針に協力する。

*50周年準備委員会への協力

炉辺談話を活かしてこれまでの友好クラブ等との歴史を小冊子にまとめる。

幹事就任挨拶

鈴木 誠 幹事

今年度幹事をさせていただきます。どうぞよろしくお願ひ致します。今年度のクラブ運営組織図を配布させていただきました。3ヶ月程の時間をかけましたので完璧だと自負しておりますが全ては各委員会、小委員会の活動にかかっているのだと思います。何をするかは理事会で

会長からお話しておりますので、ご理解の上、委員会活動をよろしくお願ひします。

今年度から創立50周年準備委員会を発足して頂き、バスト会長の皆様を中心に「人・もの・金」の準備を進めていただくようお願いしております。

私としては、幹事というのは女房役だと思っていますので、余り前に出ず、陰から応援していきたいと考えています。

ロータリーは定年制がないので、親子三代に渡って入会していただくのが理想ですが、先輩方と若い人の意見を聞きながら、私も勉強しながら進めて参りたいと思ひますし、楽しいロータリークラブを目指して頑張りますので、ご指導の程よろしくお願ひ致します。



スマイルボックス

S・BOX委員会

- ・一年間会長という大役、頑張りますので、皆様よろしくお願ひ致します。 穀田 満会長
- ・昨年度皆様に大変お世話になりました。感謝申し上げます。今年度スタートをお祝ひ申し上げます。 佐藤仁一郎直前会長
- ・今年還暦となります。新しい人生、スタートします。 佐藤(良)会員
- ・おかげ様で退院しました。 安住会員
- ・藤田さん、入会お待ちしております。 伊東、岩井、鈴木(貴)各会員
- ・今年度もよろしく。心配だなあ〜。 林会員
- ・新年度会長・幹事、一年間よろしくお願ひ致します。 佐山、田口、大場(光)、大場(裕)、鈴木(誠) 加藤、丹野、横田、菅野、佐藤(徳)、大久保 小向、芦澤、高井、薩川各会員 本日の合計 34,000円

出席率報告

出席委員会

本日第2184回例会出席率 28/36名 77.78%
前々回第2182回例会修正出席率 76.32%
メイクアップ

次回卓話

○ 7/13 テーマ:「五大奉仕委員会年度方針」
担当:奉仕委員会委員長

閉会点鐘 13時30分

文責:雑誌会報委員会 大久保美津子